

グローバル・フードバリューチェーン推進官民協議会
平成28年度 第1回分野別研究会
(海外への輸出・投資に関する規制緩和)

グループディスカッション 論点

平成28年6月22日

1. 論点(海外への輸出・投資に関する規制緩和)

(1) 主に輸出関係の論点

- ① 貿易ライセンスの緩和、通関手続の簡素化・透明化
- ② 動植物検疫に係る日本産食品等の輸入解禁
- ③ 食品安全関係当局等の販売認可の簡素化・迅速化
- ④ その他

(2) 主に投資関係の論点

- ① 外資規制の緩和等の投資環境整備
- ② コールドチェーン整備を含めた流通体制の整備
- ③ 小売業の進出における規制の緩和・撤廃
- ④ その他

<メモ>

(参考)海外展開を行う企業等からのビジネス環境整備に係る要望(例)

1. 外資規制の緩和等の投資環境整備
2. 貿易ライセンスの緩和、通関手続の簡素化・透明化
3. 動植物検疫に係る日本産食品等の輸入解禁
4. 放射性物質に係る日本産食品への輸入規制の緩和・撤廃
5. 物流インフラ(水運、鉄道、道路等)整備・改善
6. 電気の安定供給、電気代の低下
7. コールドチェーン整備を含めた流通体制の整備
8. 日本の食品安全基準の採用
9. ハラル認証の取得
10. 食品安全関係当局等の販売認可の簡素化・迅速化
11. 有能な産業人材の確保・紹介
12. 現地での知的財産権保護の仕組の整備
13. 肥料、農薬、種子等の登録の迅速化
14. 商標登録(類似品の取締)の問題への対応
15. 小売業の進出における規制の緩和・撤廃
16. 土地利用制度の許認可に関する規制の緩和・撤廃